

活動報告（7月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 生産振興課

表題：JAとぴあ浜松のキャベツ産地で品種選定試験のは種作業を行いました

日時：令和6年7月24日（水）

場所：静岡県浜松市

令和6年7月24日に、JAとぴあ浜松の総合育苗センターで品種選定試験のは種作業を行い、JAとぴあ浜松、農林技術研究所、西部農林事務所の職員の合計11人が参加しました。

今年は、管内の加工業務用キャベツ栽培において、11月上中旬収穫で収量性が高く、大玉で重量が乗る優良品種を選定することを目的とした試験を静岡県品種選定協議会の協力のもと行っています。

今回は協議会を通じて、試験用13品種+産地標準1品種の合計14品種の種子の提供が種苗メーカーからありました。

今後、苗については、は種5日後、9日後、定植時に調査を行います。定植は8月19日に生産者の畑で行います。

その後は中間調査を9月下旬、収穫調査と公開審査を11月上中旬に行い、産地に適する品種を選定する予定です。

今後も西部農林事務所は、関係機関と協力し、キャベツ産地を支援していきます。



は種作業の様子